中深沢橋 数量総括表(1)

	中				
種別	規格	細別	単位	数量	適用
1. 橋面防水工	1				
舗装撤去工	アスファルト	t=6cm	m^3	59. 5	
舗装復旧工	ポリマー改質Ⅱ型	AS13F t=6cm	m ²	59. 5	
防水層	シ-	ート防水	m^2	59. 5	
導水パイプ		φ18	m	33. 2	
シルハ゛ーメッシュテーフ゜	幅150mm		m	33. 2	
地覆削孔	φ 30mm		m	3. 00	
削孔部挿入PIPE	SUS304 PIPE	(片側ネジ切り) φ20mm	m	3. 30	
フレキシブルチューブ	SUS304	φ20A (袋ナット付)	m	5. 10	
充填シール材			mm l	1178	
A1橋台	固定側・車道用		m	6. 70	
A2橋台	可動側・車道用		m	6. 70	
コンクリートはつり	13300		m ³	0. 96	
後打ちコンクリート	σ ck=24N/mm2		m ³	0. 96	
アンカー筋 (SD345)	D16		kg	28. 6	
コンクリートアンカー	(\$\$400相当品)	D16用	本	216	
シール材	シリコン系	иол	リットル	0. 84	
ソール例	クリコンボ		ソットル	0. 04	

数 量 総 括 表 (2)

		双 5	<u> </u>				
種別	規	格	細別	単位	数量	適	用
3.上部工補修							
サンダーブラスト				m [*]	1. 20		
ブラシがけ(エフロ除去)				m²	0. 15		
はつり・断面修復				m ³	0. 015		
4. 下部工補修							
サンダーブラスト				m [*]	0. 65		
ブラシがけ(エフロ除去)				m [*]	0. 24		
断面修復				m^3	0. 0020		
ひび割れ注入(施工継ぎ目)				m	21. 3		

NO. 1 橋面舗装・橋面防水層 数量計算書

	NU. I	個田舗装・個田防水僧 数重計昇音	1
項目規	格	計算式	数量
1)舗装撤去工		(平均舗装厚 65mm)	
アスファルト舗装切	刃削撤去 A=	9.912×6.00 m ²	59. 47
アスファルト舗装切削	削殼運搬 V=		3. 87
ー アスファルト舗装切削	削殼処分 V=	$3.87 \times 2.35 \div 1.80$ m ³	5. 05
2)舗装復旧工			
改質アスファルト	Ⅱ型		
t=6	6. 5cm A=	9.912×6.00 m ²	59.5
(平	☑均)		
3)防水層			
シート防水	A=	9.912×6.00 m ²	59. 5
4) 導水パイプ			
ドレイナ−Ⅱ (<i>ϕ</i> 1	(8) L=	6.70 + 9.90 + 6.70 + 9.90 m	33. 20
シルハ゛ーメッシュテーフ。 幅	150mm L=	6.70 + 9.90 + 6.70 + 9.90 m	33. 20
5) 地覆削孔排水			
地覆削孔 φ:	30mm L=	0.50 × 6 m	3. 00
削孔部挿入PIP	PE		
SUS304 PIPE ϕ 2		0.55 × 6 m	3. 30
(片側ネジ切り)			
フレキシブルチュー		304 φ20A (袋ナット付)	
		0.85 × 6 m	5. 10
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		$1 / \# \times (3^2 - 2^2) \times \pi \times 50 \times 6$ mml	1178
72,50		, ,	
鉄筋探査	A=	0.50×3.00 m ²	1. 5
er crapp get calable			
L			

NO. 2 伸縮装置設置 数量計算書

名 称	規格	計算式	単位	数量
コンクリートはつり		(想定)		
	A1橋台	$V1 = 7.00 \times 0.09 \times 0.447 = 0.28$		
	A1桁側	$V2 = 6.00 \times 0.09 \times 0.369 = 0.20$		
	A2橋台	$V3 = 7.00 \times 0.09 \times 0.447 = 0.28$		
	A2桁側	$V4 = 6.00 \times 0.09 \times 0.369 = 0.20$		
	計	ΣV= 0.28 + 0.20 + 0.28 + 0.20	m³	0. 96
	CD = #il 20 FB			
伸縮装置	CDs型-20用	园内园 主学田		6 70
	A1橋台	固定側・車道用	m	6. 70
	A2橋台	可動側・車道用	m	6. 70
後打ちコンクリー	σ ck=24N/mm2			
	A1橋台	$V1 = 7.00 \times 0.09 \times 0.447 = 0.28$		
	A1桁側	$V2 = 6.00 \times 0.09 \times 0.369 = 0.20$		
	A2橋台	V3= 7.00 × 0.09 × 0.447 = 0.28		
	A2桁側	V4= 6.00 × 0.09 × 0.369 = 0.20		
	計	ΣV= 0.28 + 0.20 + 0.28 + 0.20	m ³	0. 96
アンカー筋(SD345	5)			
	A1桁側	D16 × 85		
		n =	本	54
		$W = 1.560 \times 0.085 \times 54$	kg	7. 16
	A1橋台	D16 × 85		
		n =	本	54
		$W = 1.560 \times 0.085 \times 54$	kg	7. 16
	A2桁側	D16 × 85		
		n =	本	54
		$W = 1.560 \times 0.085 \times 54$	kg	7. 16
	A2橋台	D16 × 85		
		n =	本	54
		$W = 1.560 \times 0.085 \times 54$	kg	7. 16
	計	ΣV= 7.16 + 7.16 + 7.16 + 7.16	kg	28. 6
	Д П	21 7.10 17.10 17.10	Nδ	20. 0

コンクリートアンプ	カー (SS400相当品)			
	A1橋台側	D16用	本	108
	A2橋台側	D16用	本	108
	計	$\Sigma V = 108 + 108$	本	216
シール材(シリコ)	ン系) -			
	A1橋台側	25mm × 15mm L=1116m		
		$V = 0.025 \times 0.015 \times 1.116 \times 1000$	リットル	0. 419
	A2橋台側	25mm × 15mm L=980mm		
		$V = 0.025 \times 0.015 \times 1.116 \times 1000$	リットル	0. 419
	計	$\Sigma V = 0.419 + 0.419$	リットル	0. 84

NO. 3, 4 上部工下部工補修 数量計算書

横(mm) 縦(mm) 面積(mm2) 長さ(mm) 桁側面上流側 600 600 360000 A1竪壁 1250 計 360000 1200 2350 桁側面下流側 700 600 420000 900 700 600 420000 500 計 840000 1450
計 360000 1200 2350 桁側面下流側 700 600 420000 900 700 600 420000 500
桁側面下流側700600420000900700600420000500
桁側面下流側 700 600 420000 900 700 600 420000 500
700 600 420000 500
η οτουο 1400
900
A1竪壁 500 1000 500000 計 8550
500 300 150000
1700
エフロ(ブラシがけ) 3300
横(mm) 縦(mm) 面積(mm2) 2300
<u>桁下面 300 500 150000</u> 850
計 150000 900
1700
A1竪壁 550 40 22000 計 12750
500 200 100000
300 200 60000
計 182000
,
A2竪壁 400 150 60000
30 30 900
計 60900
. .
剥離(断面修復)
体積(mm3)
析下面(含はつり) 600×500×50=15000000
計 15000000
桁側面上流側 150×100×40=600000
計 600000
···
A1竪壁 150×300×40=1800000
計 1800000

冬期僻地補正計算書

箇所名: 平成28年度 社会資本整備総合交付金事業 橋梁補修工事 箕輪町 中深沢橋

計 画・実施工期 平成 28 年 12 月 12 日 ~ 平成 29 年 3 月 24 日 冬期工事適用期間 平成 28 年 12 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日 平成 28 年 12 月 15 日 ~ 平成 3 月 寒中養生適用期間 29 年 15 日

1 現場管理費の補正 (標準値に補正 (加算) するものとするが条件が重複する場合は、最高 2 %とする。)

月月	全 工 事 日 数	冬期工事 日 数	寒中養生 日 数
4 月			
5 月			
6 月			
7 月			
8月			
9月			
10 月			
11月			
12 月	20	20	
1月	31	31	
2 月	28	28	
3 月	24	24	
合 計	103	103	0

a: 冬期	補正			
区分	町	村	名	補正係数
4級地	伊那建設事務	所管内全域	或	1.20

- 注) 1 冬期率は少数点以下第3位で四捨五入、少数第2位とする。
 - 2 補正率は少数点以下第3位で四捨五入、少数第2位とする。

補正率 = 冬期率 * 補正係数 = * =

b: 僻地補正 (コンクリートダム・フィルダム・CAB除く)

ĿΛ		壮工志(田田然)	4 -7-ま (4-127c)
区分	施工地域・工事箇所区分	補正率(現場管)	補正率(共通仮)
市街地	DID地区	1.0	1.5
山間僻地			
		0.5	1.0
地方部		0.5	1. 0
		0.0	0.0

補正値合計 = + = (≦2.00%)

2 寒中コンクリート養生 対象率= ------ =

構造物種別	計算式	率	数量
			m 3
			m3
			m3
			m3
			m3
			m²